

# マンホールでつたえよう

東広島市立西条小学校

第1学年 北野 はるか

マンホールでつたえよう  
 一ねん きたの はるか  
 まちもあるいていと、たくさんのマンホ  
 ールをみつけることができません。ち  
 ものがおおいのですが、なかには、えがかが  
 れたマンホールもあります。きよねん、ひが  
 しひろしましにあたらしく、カラマンホ  
 ルのふたができたことを、おかあさんがおし  
 えてくれました。そういえば、いままでには  
 も、まちもあるいていて、おもしろいもよう

東広島市立西条小学校

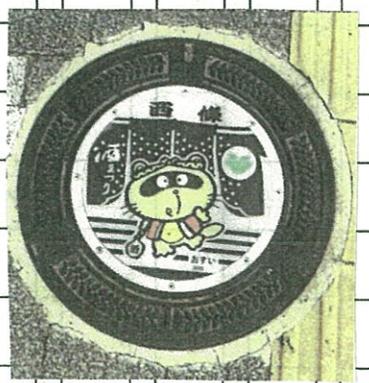
のマンホールがあつたこと、おもいだしま  
 した。そこで、さいじょうのまちを歩いて  
 カラーマンホールにはどんないみがあるのか  
 をしらべてみようかんがえました。  
 まず、さいじょうでみつけたのは、フギの  
 ミフのマンホールです。一つめは、さかぐら  
 どおりにあるマンホールです。さかぐらがデ  
 ザインされ、ていて、さいじょうのさけがゆら  
 めいだといふことがわかります。このマンホ  
 ールは、まちのひとのアイディアからえらば

れたデザインだとしりました。二つめは、ひがしてろしまのマスケットキャラクタの、フのんたくんLがデザインされているものです。ここでもさげがアピールされていることがわかります。ミフメは、げいじ<sup>ウ</sup>つぶんかがわかります。ミフメは、げいじ<sup>ウ</sup>つぶんかホールくららのまえにあるマンホールです。たのしそうなおんがくがデザインされています。ここで、どんなことができるのかがわかります。ここが、マンホールのしやしんです。

東広島市立西条小学校

① さがぐら  
 ② のんた  
 ③ くらら

しらべていくと、さいじょうでゆうめいなものや、そのばしょのとくちょうがわかるものかマンホールになっていてることがわかりました。もしかしたら、さいじょうういがいのば



しまにもあるがもしれないとかもいきました。  
 ところで、フギに、こうちちやう、あきフチ  
 やう、ふくとみちやうの三つのちいきにでか  
 けることがあつたので、そこでもしらべてみ  
 ることにしました。  
 こうちちやうのマンホールは、こうちちや  
 うのはなであるツツツと、ぬたがわにいるキ  
 ンクチアユがえがかれていきます。あきフチや  
 うのマンホールは、とくさんひんのビワに、  
 あきフチやうのはなであるジャガイモのはな。

東広島市立西条小学校

ふくとみちやうのマンホールは、わにぶちの  
 たきに、ツヤクナゲのはながえがかれていま  
 す。

これが、それぞれのマ  
 ンホールです。

㊦ こうち  
 ㊧ あきフ  
 ㊨ ふくとみ



わたしは、これらのマンホールをしらべて  
 みて、それのまちのゆうめいなものがな  
 にかすぐにわかりました。そして、もつとそ  
 のまちのことを、しりたいたりおもいました。  
 マンホールは、おとなも子どももきょうみち  
 もつてあしなとめ、このまちのことを、たく  
 さんのひとにしらせるちからがあるとおもい  
 ます。  
 そこで、じぶんがかつこのちかくのマン  
 ホールをデザインするとしたら、なにをつた

東広島市立西条小学校

えたらよいかをかんがえてみました。わたし  
 は、おとなにも子どもにもみてももらえること  
 から、こうつうあんぜんをよびかけるデザイン  
 ンがいいとおもいます。が、このちかくは  
 わたしたちの子どもがたたくさんとおるし、おく  
 りむかえのくるまもきます。マンホールをみ  
 て、こうつうあんぜんにきをつけてるきもちを  
 もつてもらいたいからです。  
 これからも、いろいろ交差点のマンホ  
 ルをみつけ、つたえたいろいろなことはなにかをかん



## 指導者の言葉

本作品は、夏休み中に東広島市のいろいろな町のマンホールを調べて回り、そこから分かったことを整理して述べた調査報告文です。

生活科の学習では、通学路を歩いたり、地域の公園へ行ったりする活動を通して、町には自分たちを支えてくれている多くの人がいることに気付くという学習を行ってきました。この学習を発展させて、夏休みに町を歩き、見つけたマンホールのデザインのひみつについて調べて記録しています。

報告文を書く際、主に以下の三つの点を指導しました。

伝えたいことを明確にして書くこと。

調査の手順が分かるように、段落を意識して順序よく書くこと。

調べて分かったことから、自分の考えを伝えること。

児童は、まず、調べたマンホールのデザインを順に紹介しています。次に、各町とマンホールのデザインの関係について考え、「マンホールには、大人にも子どもにも、分かりやすくその町のことを知らせる力がある」と、まとめています。さらに、調べて分かったことをもとに、「学校の近くに置くマンホールのデザインは交通安全を呼びかける絵がよい」と、自分の考えを述べています。

本校では、「課題発見力」「追求力」「評価力」の三つの資質能力の育成に力を入れています。本児は「マンホールのデザインにはどんな意味があるのだろう」と自ら課題を発見して調べ、マンホールのデザインがもつ力が分かった後に、「自分だったらこのようなデザインにする」と発展的に考えており、三つの資質能力がしっかりと発揮された作品になっています。